MITSUBISHI

三菱24時間風呂

形名
BJ-102

取扱説明書

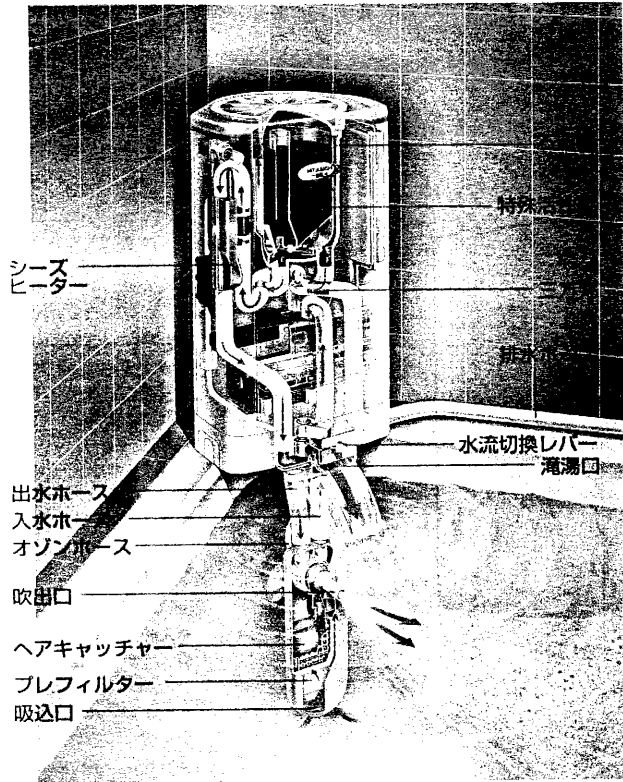
●正しく安全にお使いいただくため、ご使用の前にこの取扱説明書を必ずお読みください。そのあと大切に保管し、必要なときお読みください。
●保証書は必ず所定の記載事項を確かめて、据付工事店（販売店）からお受け取りください。
●お客さまご自身では据付けないでください。安全や機能の確保ができません。
●試運転は、据付工事店立ち合いのもとで行なってください。その際、安全を確保するための正しい使い方について、据付工事店から説明を受けてください。

ご使用の前に

使いかた

お手入れのしかた

こんなとき

特長

24時間バスタイム

お湯を常に循環させながら、24時間おこのみの温度で保温。だから、どんな時間に帰ってきても、いつでもお風呂はいい湯かげん。毎日、我が家で温泉気分です。

トリプル浄化方式

独自のトリプル浄化方式と強力な除菌機能で、髪の毛はもちろん、湯垢や目に見えない汚れや臭いまでキャッチ。お湯は、いつでも一番風呂のようなクリーンさです。

浄化材の自動洗浄(自動クリーニング)

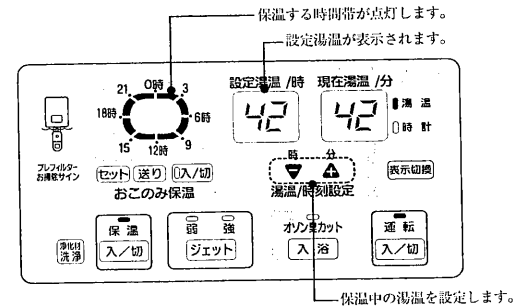
常にクリーンなお湯が循環してますから浴槽に湯垢がつきにくく、お掃除ラクラク。また自動クリーニング機能で、浄化材の手洗いの手間も省けます。

ジェット水流＆滝湯

浴槽内のノズルからシュワーッと激しく噴き出す泡と水流が、お肌や筋肉に心地よい刺激を与え、疲れた体に心地よいマッサージ効果。レバー操作で温泉気分の滝湯もどうぞ。

保温とおこのみ保温

▶ 保温中の浴槽湯温を設定できる（湯温設定→18ページ）

設定した湯温（約３５℃～４５℃）で浴槽内を保温することができます。

▶ 時間帯を決めて保温できる（おこのみ保温→19ページ）

使用環境にあわせて時間帯を決め、その時間帯だけを設定湯温で保温することもできます。

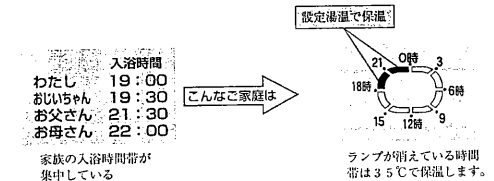
おこのみ保温設定例

	入浴時間
わたし	19：00
おじいちゃん	19：30
お父さん	21：30
お母さん	22：00

家族の入浴時間帯が集中している

こんなご家庭は → 設定湯温で保温

21　0時　3　18時　6時　15　12時　9

ランプが消えている時間帯は３５℃で保温します。

本製品には、特に夏場など（30分間で湯温が0.5℃低下しないとき）、13：00～16：00の時間帯に湯温を1℃下げて省エネ運転するピークカット運転機能がついています。ただし、設定湯温表示は1℃下がりません。また、時刻が設定されていないと利用できません。

昼間、湯温が若干低いと感じた場合は、設定湯温を上げるかピークカット運転を停止させてください。

※ピークカット運転の停止方法…「運転スイッチ」と「保温スイッチ」を同時に押す
(表示部に「PC」が約3秒間表示されます。)
もとに戻すときは、運転を切にし、再運転してください。

安全のために必ずお守りください

●ご使用の前に、この「安全のために必ずお守りください」をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
●お読みになったあとは、据付工事説明書とともにお使いになる方がいつでも見られる所に保管してください。

誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を次の区分で説明しています。

⚠警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に結び付く可能性があります。
⚠注意	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結び付きます。

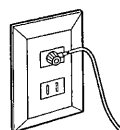
本文中に使われる図記号の意味は次の通りです。

⃠	絶対に行なわないでください。
⃠	絶対に移設や修理・分解・改造をしないでください。
❗	必ず指示に従い、行なってください。
	必ず漏電保護プラグをコンセントから抜いてください。
	必ずアース工事を確認してください。
⚠	注意してください。

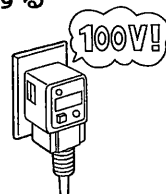
本体の表示に使われる図記号の意味は次の通りです。

⚠	感電の恐れあり。
⚠	火災の恐れあり。
⚠	けがの恐れあり。

⚠警告

アース工事を確認する

アース工事をしていないと
故障や漏電のとき感電の原因になります。

アース工事は、据付工事店（販売店）または三菱電機サービスセンターか三菱電機お客さま相談窓口へご相談ください。

コンセントはAC100Vで12A以上を単独で使用する

AC100V以外やタコ足配線などをすると
火災・感電の原因になります。

お客さま自身で移設や修理・分解・改造をしない

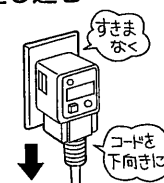
火災・感電・けがの原因になります。

移設をする場合は、据付工事店（販売店）または三菱電機サービスセンターか三菱電機お客さま相談窓口へご相談ください。

異常時（こげ臭いなど）は使用を中止して、漏電保護プラグを抜く

そのまま使用すると火災・感電の原因になります。

異常時は、据付工事店（販売店）または三菱電機サービスセンターか三菱電機お客さま相談窓口へご連絡ください。

漏電保護プラグはコードを下向きにしっかり差し込む

コードを上にしたり、差し込みがゆるいと、
ほこりが付着して火災・感電の原因になります。

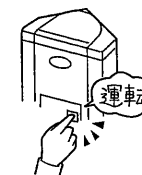
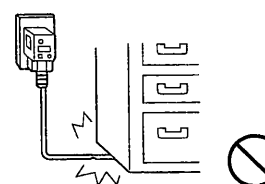
電源コードの上に重いものを載せたりドアなどに挟みこまない

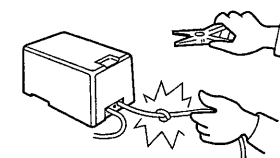
電源コードが破損して
火災・感電の原因になります。

本体が水没した場合は使用を中止して漏電保護プラグを抜く

そのまま使用すると火災・感電の原因になります。

水没した場合は、据付工事店（販売店）または三菱電機サービスセンターか三菱電機お客さま相談窓口へご連絡ください。

運転を停止するときは、本体の電源スイッチを押す

運転中に漏電保護プラグを抜き差しすると
火災・感電の原因になります。

電源コードを引張ったり、傷つけたり、加工したりしない

電源コードが破損して
火災・感電の原因になります。

安全のために必ずお守りください

●ご使用の前に、この「安全のために必ずお守りください」をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
●お読みになったあとは、据付工事説明書とともにお使いになる方がいつでも見られる所に保管してください。

⚠警告（誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に結び付く可能性があるもの。）

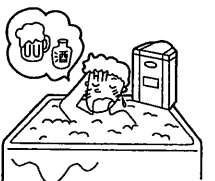
湯かげんを確かめてから入浴する

やけどの原因になります。

小さなお子さまだけで入浴させない

お子さまが浴槽内で転倒したとき事故の原因になります。

浴槽には1日中湯が満たされております。お子さまが浴槽内へ転落した場合、事故の原因になります。

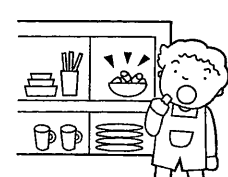
お酒を飲んだあと、疾病中、妊婦のかたは、あわ風呂を使用しない

体調をくずす原因になります。

あわ風呂のまま長時間入浴したり、あわを目や耳、傷口に直接当てない

長時間入浴するとのぼせ・疲れの原因になります。
また、目や耳、傷口に当てると炎症の原因になります。

浄化材を開封するときは粉末が目に入らないように注意する

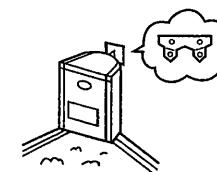
誤って目に入った場合は、ただちに水道水で洗眼し、医師の治療を受けてください。

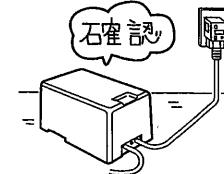
浄化材はお子さまが誤って飲食するような場所には保管しない

誤って飲食してしまった場合は、ただちに医師の治療を受けてください。

⚠注意（誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結び付くもの。）

屋外に設置されていないことを確認する（本製品は屋内専用です。）

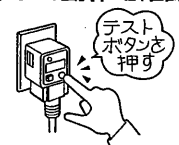
火災・感電の原因になります。

本体が転倒防止金具を使って確実に固定されているか確認する

固定されていないと振動などにより本体が転倒して感電・けがの原因になります。

電源トランスが浴室や水分のかかる場所に設置されていないことを確認する

火災・感電の原因になります。

定期的に本体の固定（取付けにガタのないこと）を確認する

本体が転倒し、感電・けがの原因になります。

月に一度は漏電保護プラグのテストボタンを押して動作を確認する

漏電保護プラグの動作に異常があると感電の原因になります。

異常時は据付工事店（販売店）または三菱電機サービスセンターか三菱電機お客さま相談窓口へご相談ください。

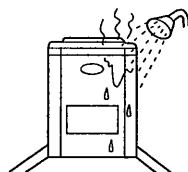
長期間使用しないときは運転を停止して漏電保護プラグを抜く

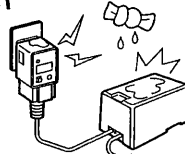
ほこりが付着して火災・発熱の原因になります。

安全のために必ずお守りください

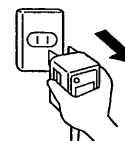
●ご使用の前に、この「安全のために必ずお守りください」をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
●お読みになったあとは、据付工事説明書とともにお使いになる方がいつでも見られる所に保管してください。

⚠注意（誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結び付くもの。）

本体に水やお湯をかけない

シャワー・洗面器の水を直接かけないでください。
火災・感電の原因になります。

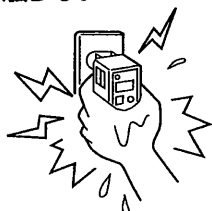
漏電保護プラグや電源トランスに水分をかけない

火災・感電の原因になります。

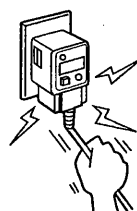
電源トランスに水などの液体がかかった場合は、据付工事店（販売店）または三菱電機サービスセンターか三菱電機お客さま相談窓口へご相談ください。

落雷時は、使用を中止して漏電保護プラグを抜く

火災・漏電・ショートの原因になります。

浴槽の湯または水を飲用水として使用しない

体調を損なうことがあります。

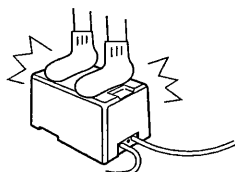
濡れた手で漏電保護プラグや電源トランスには触らない

感電の原因になります。

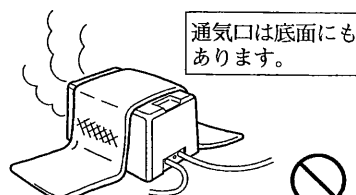
漏電保護プラグはコードを持って抜かない

発熱・発火の原因になります。

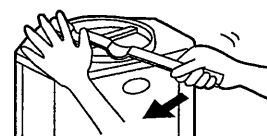
浴槽内にヌメリが付着した場合は、スポンジなどで落とす

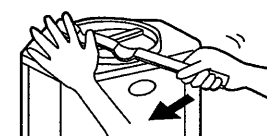
すべったり、転倒して
事故・けがの原因になります。

皮膚に異常（湿疹・かゆみなど）を感じたときは、使用を中止して専門医師に相談する

本体や電源トランスの上に乗ったり、押したり、引っ張ったりしない

転倒・落下・製品の破損などにより
感電・けがの原因になります。

本体や電源トランスの上に物を載せたり、通気口をふさいだりしない

火災・やけどの原因になります。

キャップを確実に締める（隙間0.5mm以下）

締付けがゆるいと
水漏れの原因になります。

キャップを開閉するときは、キャップレンチの先端部を押える

けがの原因になります。

ご使用にあたってのお願い

きれいなお湯をお使いいただくために、ご使用の前に次のことをお守りください。

水道水水質基準に適した水を使用する。

●井戸水や温泉水を使用した場合は、浄化性能が保証できません。

●鉄分の多い水をお使いのところでは、浴槽にさびが付着し、茶色くなることがありますので、すぐに拭き取ってください。また、浴槽の底にさびが沈んでいる場合はすぐに取り除いてください。
（本製品が原因ではありません。）

お湯（浴槽）には何も入れない。

●お湯には何も入れないでください。入浴剤や薬草などを入れると浄化に影響を与えることがあります。

●浴槽に入る前に塩分や鉄粉、石鹸やシャンプー・リンスなどはよく洗い流し、下半身もよく洗ってください。

●化粧品や塗り薬などを使用しているときは、よく洗い流してから入浴してください。

●浴槽内で身体やペットを洗ったり、タオルなどを入れないでください。

浄化のはたらきを活性化させる。

ポイント1

■プレフィルターを1日1回洗浄する

■ヘアキャッチャーを2日に1回洗浄する
（洗浄のしかた→20ページ）

■本体、ホースを3〜6ヵ月に1回洗浄する
（洗浄のしかた→22ページ）

バランス釜やガス釜が付いた風呂をお使いの場合は、定期的に釜の内部を洗浄してください。

■2週間に1度浄化材洗浄スイッチを押して浄化材がキャップに当たる音を確認する。

（万一、音が聞こえない場合は、ろ過槽を取出して浄化材を水洗いしてください。）

洗剤は使用しないでください。

ポイント2

●多くの方が入浴するとき、浄化性能がおいつかないことがあります。そのときは、時間を開けて入浴してください。また、浄化材洗浄スイッチを押して自動洗浄してください。

●砂・土・鉄など浴槽の底に沈むものや排泄物、断水後の赤水は浄化できませんのでお湯を入れ替えてください。

●入浴する方の体質（アトピー性皮膚炎や糖尿病など）によっては、お湯が濁ったり、プレフィルターや浄化材の交換時期が早まることがあります。また、薬を常時服用している方が入浴するとお湯が濁ることがあります。

浴槽のヌメリ・濁り

浴槽にヌメリが付着したとき

●この製品は、浄化をバイオの力で行なっております。このため、浴槽やホースなどにヌメリが付着します。ヌメリは、人体や機器に影響ありませんので安心してお使いください。（スポンジなどで拭うと簡単に落とすことができ、普通の汚れとともに浄化されます。）

●長期間運転を停止するときは、浴槽のお湯を抜いてください。お湯を張ったままにしておくと、ヌメリの付着が増えて異臭の原因になります。

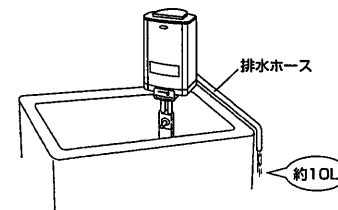
お湯が濁った（白濁）とき

●お湯が濁った場合は、運転を停止し、浴槽の湯を入れ替えてください。２～３日様子をみて、まだ濁る様でしたら浄化促進剤（付属品）をご使用ください。浄化促進剤のご使用方法については、付属の説明書をお読みください。

この製品は、浄化材として特殊活性炭を使用することにより、使い始めのお湯の濁りの発生を極力抑えておりますが、外的要素（石鹸、シャンプー、リンスなどの化学物質の影響、水質、体質の影響、風呂釜の影響）によってはお湯が濁ることがあります。

知っておいていただきたいこと

浄化材の自動洗浄について

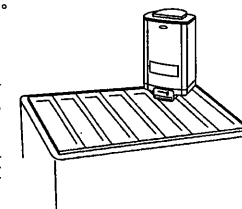
この製品は、浄化の効力を高めるため、毎日決まった時間※に浄化材の自動洗浄を行います。自動洗浄によって毎日約１０Ｌのお湯が排水されますので浴槽に湯をたしてください。

※自動洗浄を行う時間は、時刻設定がしていない場合は運転を「入」にしてから２４時間後、時刻設定がしてあるときは12：00です。自動洗浄時間が入浴時間帯とかさなるような場合は、自動洗浄時間を変更することができます。 （変更のしかた→24ページ）

保温について

●この製品には沸き上げ機能はありません。湯張りのときは、お使いの給湯器で設定湯温のお湯を張ってください。

●浴室の温度が５℃以下になると設定温度に保てない場合があります。お使いの給湯器で湯温を上げてから入浴してください。

●保温効果を高めるために、入浴しないときは風呂にふたをしてください。市販の浴槽用保温シートを利用すると、保温効果が高まります。

●おこのみ保温を使用したとき、予約時間帯になっても設定湯温になりません。お使いの給湯器で湯温を上げてから入浴してください。一度、設定湯温まで上げれば、その後は設定湯温で保温します。

●設定湯温よりも浴槽の湯温が上がりすぎる場合があります。これは周囲温度やポンプ運転熱によるものです。

その他 使用上のお願い・お知らせ

●この製品は浄化材として特殊活性炭を使用しているため、使い始めや浄化材の交換時には、浴槽内に黒い微粉末が出たり、喫水線やプレフィルターが黒くなったりすることがあります。このときは、喫水線やプレフィルターのお掃除をして、お湯を入替えてください。

●浄化材を交換したときは「浄化材洗浄スイッチ」を押して洗浄音（浄化材がキャップに当たる音）を確認してください。
洗浄音がしない場合は、浄化材を入れ直します。 （浄化材の入れ方→21ページ）

●浄化材の洗浄を行うと排水ホースから黒いお湯が出ることがあります。これは、浄化材の微粉末や浄化材に付着した汚れです。

湯温は４８℃以上にしない

浴槽の湯温が４８℃以上になった場合は、自動的に運転を停止して本体を保護しますが、浴槽ユニットやホースが熱で変形することがあります。

運転が停止した場合の処置

本体に強い衝撃があった場合は、安全のため強制的に運転を停止します。13ページにしたがって運転を再開してください。

吸込口や吹出口をふさがない

機器が故障したり、運転が停止する場合があります。

入浴しないときは風呂のフタを閉める

浴槽内は１日中保温されていますので、湯気により、浴室の結露の原因になります。

●寒冷地でご使用の場合、運転を停止するとポンプ内の残水が凍結することがあります。再び運転を始めるときは、40〜45℃のお湯をろ過槽内部に八分目ほど入れ、20分くらいたってから運転スイッチを押してください。

●この製品は、オゾンを発生して浴槽内の湯を除菌します。オゾンは、［５分間発生⇔25分間停止］を繰り返します。運転中に、吹出口から突然泡が出るのはこのためです。

各部のなまえとはたらき

本体

ろ過槽

浄化材（特殊活性炭）
小さな汚れを浄化します。

フィルター
小さな汚れをキャッチします。

ノズル

ろ過槽

パッキン

トップカバー

キャップ（パッキン付）
取付時は確実に締める。（隙間0.5mm以下）

ろ過ケース
ろ過槽を出し入れするときは浄化材が入らないようにします。

操作パネル

電源コード（7m）

排水ホース
浄化材を洗浄したときの排水用のホースです。

滝湯切換ツマミ

滝湯口

出水ホース

入水ホース

オゾンホース

浴槽ユニット

吸着盤

吹出口（水流／ジェット）
水流またはジェットを吹出します。

プレフィルターケース

ヘアキャッチャー
髪等の汚れをキャッチします。

プレフィルターガイド
プレフィルターを固定します。

吸込口
浴槽の湯を吸込みます。

プレフィルター
大きな汚れをキャッチします。

浴槽ユニットの裏面は、ヌメリを付きにくくするためお湯を循環する構造になっています。

滝湯を使用したときに、お湯が滝湯口の底から若干流れますが故障ではありません。

操作パネル

運転の前に

以下の操作は、お買上げ時に据付工事店（販売店）が行います。
ただし、配管洗浄（→22ページ）や浄化材の交換（→21ページ）を行なったときは必要となりますので、必ずお読みください。

初めて使用するとき

使用方法について据付工事店から説明を受けていない場合は、次の確認をしてから呼び水を行なってください。

確認

①浴槽に湯（４７℃以下）を張る
②漏電保護プラグをコンセントに差込む
③キャップが確実にしまっているか確認する
（隙間0.5mm以下）

配管洗浄や浄化材の交換を行なったとき

次の確認をしてから呼び水を行なってください。

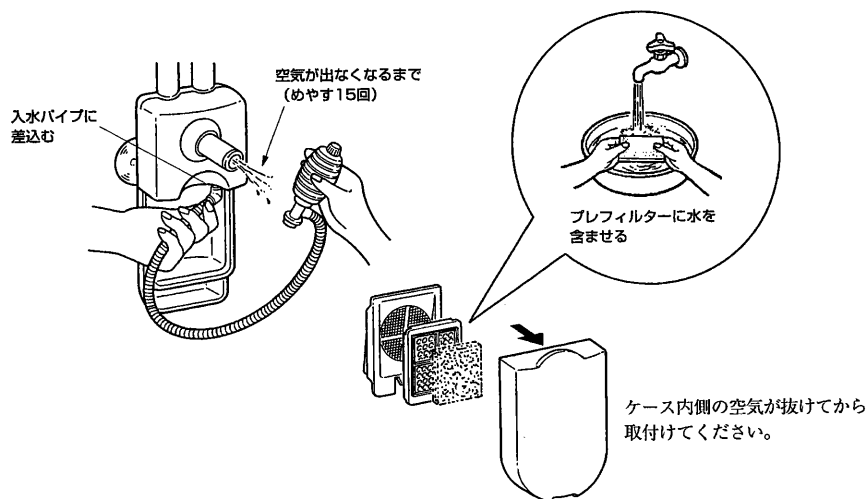
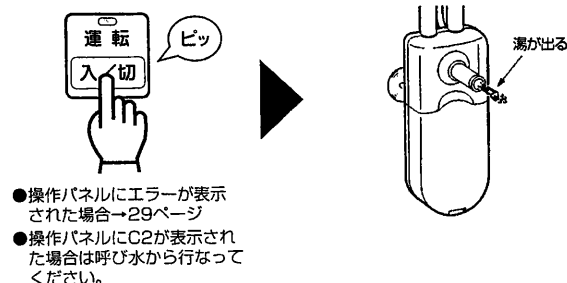
確認

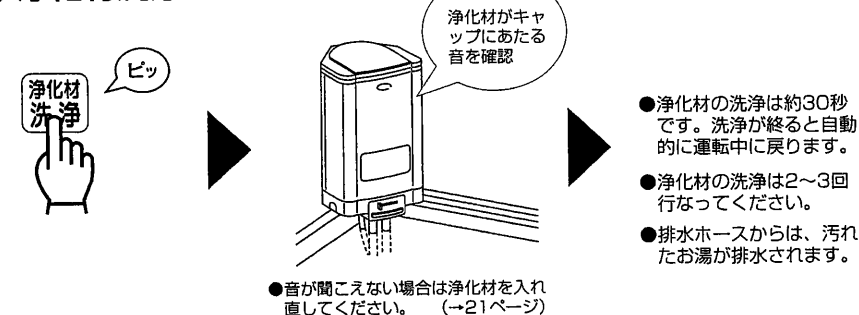
①風呂釜の内部を洗浄する
バランス釜やガス釜が付いた風呂をお使いの場合は、釜の内部を洗浄してください。
②浴槽に湯（４７℃以下）を張る
③漏電保護プラグをコンセントに差込む
④キャップが確実にしまっているか確認する
（隙間0.5mm以下）

1 呼び水を行う

1 プレフィルターケース、ヘアキャッチャーを外す
2 呼び水用ポンプを入水口に差込み、ポンプを動かし湯を送り込む
3 プレフィルターに水を含ませる
4 ヘアキャッチャー、プレフィルターケースを元どおりに取付ける

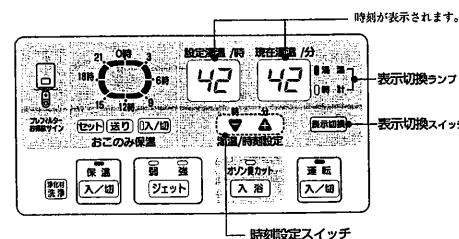
呼び水について

初めて使用するときや配管洗浄後など本体内の配管に水が無い状態では、運転スイッチを押しただけでは運転できません。「呼び水」を行うことで本体内の配管を満水にし、「運転」の手助けをします。

2 運転スイッチを押す

●操作パネルにエラーが表示された場合→29ページ
●操作パネルにC2が表示された場合は呼び水から行なってください。

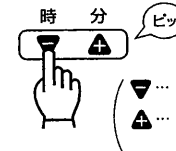
3 浄化材洗浄スイッチを押す

●浄化材の洗浄は約30秒です。洗浄が終ると自動的に運転中に戻ります。
●浄化材の洗浄は2〜3回行なってください。
●排水ホースからは、汚れたお湯が排水されます。

●音が聞こえない場合は浄化材を入れ直してください。　（→21ページ）

現在時刻を設定する

時刻設定は２４時間制です。
現在時刻を設定しないと、おこのみ保温の設定（→19ページ）ができません。

1 **表示切換スイッチを押して時刻表示にする**

表示切換ランプの「時計」が点灯し、時刻表示になります。

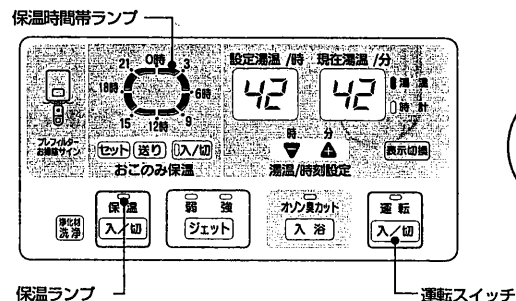
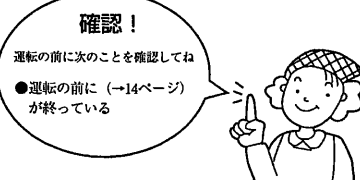
2 **時刻設定スイッチを押す**

▼…「時間」表示が１時間ずつ進みます。
▲…「分」表示が１分ずつ進みます。
（押し続けると早送りになります。）

3 **表示切換スイッチを押す**

湯温表示に切換わり、設定終了。

●時刻を確認するときは、表示切り換えスイッチを押します。（時刻を約１分間表示し、湯温表示に戻ります。）
●時刻を設定し直すときは、同じ手順で行います。

運転する

運転スイッチを押し、運転ランプが点灯すると、浴槽内の湯を循環・浄化し、設定湯温（お買上げ時は４２℃）で保温を行います。

（運転スイッチを押し、運転ランプが点灯すると自動的に保温が始まります。）

1 運転スイッチを押す

●運転ランプ、保温ランプが点灯
●設定湯温、現在湯温が表示
●保温時間帯ランプが点灯

●操作パネルにエラーが表示された場合→29ページ

●運転ランプが点灯しない場合は電源トランスの通電表示ランプの点灯と漏電保護プラグのランプの消灯を確認してください。→26ページ

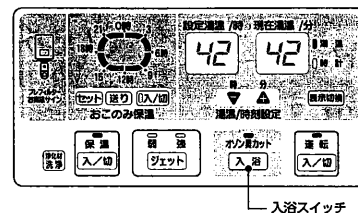
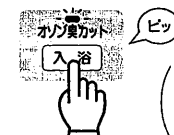
運転をやめる

お手入れをするときなどは、運転を「切」にします。
運転を「切」にすると浴槽内の湯の循環、保温など全ての機能が停止となります。

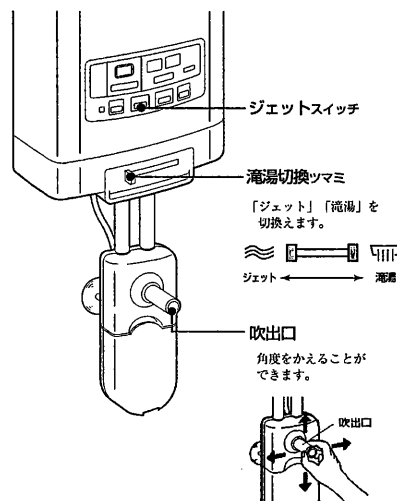
運転ランプ点灯中に
運転スイッチを押す

●運転ランプ、保温ランプが消灯
●設定湯温、現在湯温が消える
●保温時間帯ランプが消灯

入浴する（オゾン臭を消す）

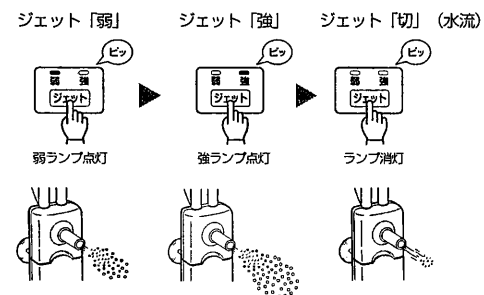
運転中はオゾンを発生して浴槽内の細菌などの繁殖をおさえています。
オゾン独特のにおいがする場合がありますので、入浴するときは、入浴スイッチを押してオゾン臭を消します。

1 運転中に入浴スイッチを押す

●オゾン臭カットランプが点灯
オゾン臭カットは、1時間経過しないと解除できません。

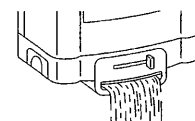
水流を切換える

吹出口から出る水流を気泡（ジェット）に切換えることができます。
また、温泉気分の滝湯も楽しめます。

気泡（ジェット）

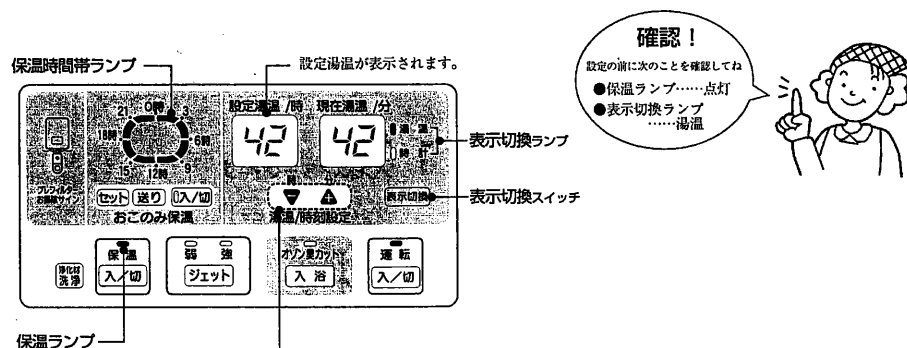
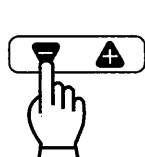
ジェットスイッチで切換えます。ジェットは約10分後に自動で切れます。

ジェット「弱」　ジェット「強」　ジェット「切」（水流）

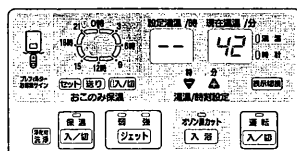
弱ランプ点灯　強ランプ点灯　ランプ消灯

●気泡を使用していないとき（水流）でも30分に５分間はオゾン除菌のために吹出口から気泡が出ます。

滝湯

●滝湯切換ツマミは途中で止めないでください。
●滝湯にするとジェットが切れます。
●据付け時に滝湯ユニットを取付けていない場合は、滝湯を使用することはできません。

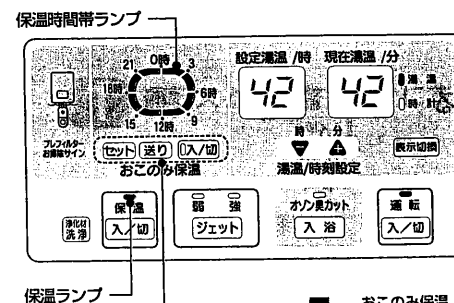
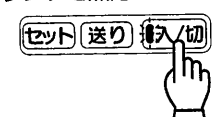
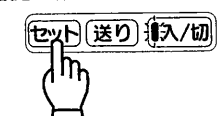
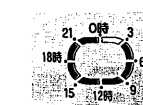
保温の温度を決める（湯温設定）

保温時間帯ランプが点灯中の時間帯を設定した湯温で保温します。
湯温は、約３５℃～４５℃のあいだで設定できます。（お買上げ時は４２℃に設定されています。）

（▼…設定湯温表示が１℃ずつ下がります。
▲…設定湯温表示が１℃ずつ上がります。
（押し続けると早送りになります。））

保温をやめる

お風呂のお湯を浄化だけさせておきたい場合は、保温を「切」にします。

●保温ランプ…消灯
●設定湯温表示…「－－」
●保温時間帯ランプ…全消灯

保温する時間帯を決める（おこのみ保温）

おこのみ保温は、予約（設定）した時間帯を設定湯温で保温する機能です。
家族の入浴時間帯がほぼ決まっているときなどに利用します。

3 セットスイッチを押して
設定を切換える

点滅のしかたが変わります。
（点灯時間が長い点滅…設定湯温で保温
点灯時間が短い点滅…35℃湯温で保温）

4 設定したい時間帯が複数のときは
操作２、３を繰り返す

●お好み保温を切ると１日中設定湯温で保温します。

●保温時間帯ランプが消灯している時間帯は自動的に３５℃で保温されているため湯温を設定することはできません。

●お好み保温を使用したとき、予約時間帯になっても設定湯温になりません。給湯器で湯温を上げてから入浴してください。一度、設定湯温まで温度を上げればその後は設定湯温で保温します。

5 設定が終わったら
入／切スイッチを押す

時設定終了

お手入れ

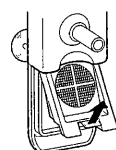
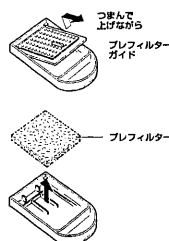
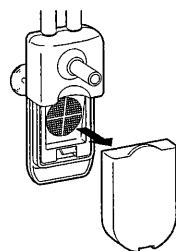
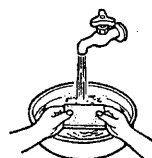
プレフィルター、ヘアキャッチャーを洗う

プレフィルターは毎日1回、ヘアキャッチャーは2日に1回、洗います。
破損時や目詰まりがひどいときは、交換してください。

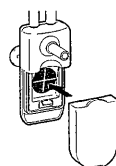
1 運転スイッチを「切」にする

2 プレフィルターケースを取外し、
プレフィルター、ヘアキャッチャーを取出す

プレフィルターの取出しかた

ヘアキャッチャーの取出しかた

3 水またはぬるま湯で、
すすぎ洗いする

プレフィルター

ヘアキャッチャー

4 元どおりに取付ける

プレフィルターに水を含ませ、
ケース内側の空気が抜けてから
取付けてください。

5 運転スイッチを「入」にする

浄化材を交換する

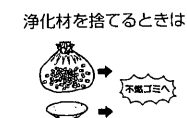
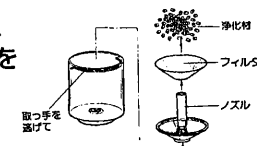
浄化材は消耗品（使用環境にもよりますが寿命は約2年）です。
浴槽内の湯の汚れや臭いがひどくなる前に、定期的に交換してください。

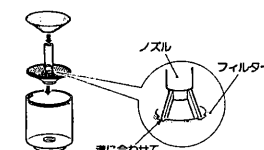
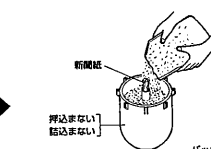
1 運転スイッチを「切」にする

2 キャップを開け、
ろ過槽を取出す

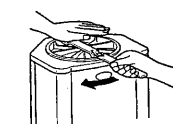
3 ろ過槽から、浄化材、
フィルター、ノズルを
取出す

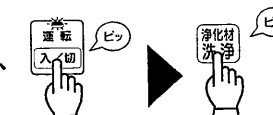
ノズルは「カチッ」と音が
するまで回転させてから引
上げます。

浄化材を捨てるときは

4 ろ過槽にノズルをはめ、新しいフィルター、
浄化材を入れて本体に戻す

浄化材は封を切ってそのまま入れてください。袋に残っている黒粉は取り除いてください。

ろ過槽にノズルをはめ込むときは、「カ
チッ」と音がするまでノズルを回転させ
てください。
ノズルとろ過槽は、水洗いしておきます。

筒の中に浄化材が入らないように新
聞紙などをつめておきます。浄化材
を入れ終ったら外してください。

5 キャップを締め、
トップカバーをかぶせる

（キャップと本体の隙間は0.5mm以下）

6 呼び水をしてから
運転スイッチを「入」にし、
浄化材洗浄スイッチを押す

黒い粉が出ることがあります。

浄化材の洗浄は約30秒です。
洗浄が終ると自動的に運転中
に戻ります。浄化材の洗浄は
2～3回行います。

配管を洗う（配管洗浄）

水流や泡の出が弱くなったり、プレフィルターお掃除サインや表示（C4、C5、P5、P6、P9）がたびたび出る場合（めやす6ヵ月）は配管洗浄を行なってください。

風呂の残り湯（約40℃前後が適しています。）を利用して、定期的に洗浄してください。

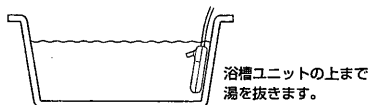
用意するもの

□キャップレンチ（付属品）　□その他（スポンジ、布など）
□配管洗浄材（別売部品　BJ-070K　標準価格　2,000円）

配管洗浄の準備

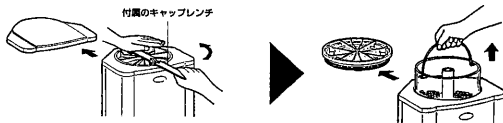
1 運転スイッチを「切」にする

2 浴槽の湯を抜く

浴槽ユニットの上まで湯を抜きます。

3 浴槽ユニットからプレフィルターケースを外す（外し方→20ページ）

ヘアキャッチャーは、外しません。

外したプレフィルターケース、プレフィルターを水洗いしておきます。

4 キャップを開け、ろ過槽を取出す

キャップ、ろ過槽、浄化材を水洗いしておきます。

5 キャップを締める

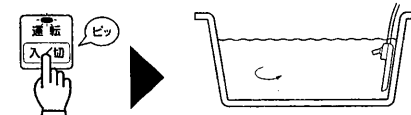
キャップと本体の隙間は0.5mm以下

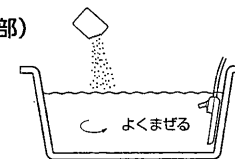
キャップ締付時のお願い

キャップの「▽マーク」が本体の「⟷マーク」のあいだに入るまで、確実に締付けてください。

締付けがゆるいと水漏れしたり、浄化機能が正しくはたらかないことがあります。

配管洗浄　（操作6、7は夜間を利用して行うと便利です。）

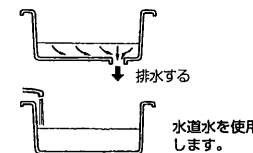
6 呼び水（→14ページ）をして運転スイッチを「入」にする

7 配管洗浄剤を1袋（全部）入れる

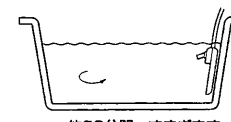
約3～4時間、湯を循環させ洗浄します。

市販の洗浄剤を使用する場合は、「ジョンソン株式会社製　ジャバ」に限ります。（適量　約300g）

8 終ったら、浄化材洗浄スイッチを押す

約2～3回行い、排水ホースの内部を洗浄します。

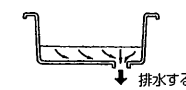
すすぎ

9 運転スイッチを「切」にし、浴槽の湯を入替える

10 呼び水をして、運転スイッチを「入」にし、「すすぎ」を行う

約30分間、すすぎます。

操作パネルにC2が表示された場合は、呼び水をしてから運転スイッチを「入」にしてください。

すすぎをしても汚れが出る場合は、もう一度、操作9、10を行なってください。

入浴の準備

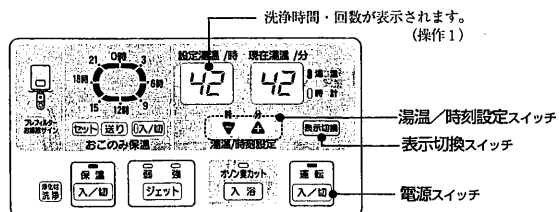
11 運転スイッチを「切」にし、浴槽の水を排水する

12 ろ過槽、プレフィルターケースを本体に戻し、キャップを確実に締付け（隙間0.5mm以内）、浴槽に湯を張る

13 呼び水をして、運転スイッチを「入」にする

操作パネルにC2が表示された場合は、呼び水をしてから運転スイッチを「入」にしてください。

運転を開始して循環が安定する約30秒間は音が大きい場合があります。

自動洗浄の開始時間・回数を変更する

お買上げ時、浄化材の自動洗浄は１日１回、昼の１２：００に行われます。
以下の操作で「洗浄開始時間」、「洗浄回数（最大４回）」を変更することができます。

自動洗浄の開始時間を変更する

自動洗浄の後は排水を行いますので、入浴時間とかさなるような場合は、洗浄開始時間を変更することができます。
※時刻を設定していないと操作できません。

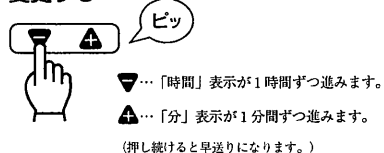
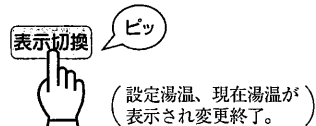
1 を約５秒間押す

・自動洗浄が開始される時間が表示されます。
例）午後４時に変更する場合…16：00

2 湯温／時刻設定スイッチを押して変更する

▼…「時間」表示が１時間ずつ進みます。
▲…「分」表示が１分間ずつ進みます。
（押し続けると早送りになります。）

3 表示切換スイッチを押す

（設定湯温、現在湯温が表示され変更終了。）

自動洗浄の回数を変更する

浄化材にヌルが付くと自動洗浄のときに浄化性能が低下します。そのときは、自動洗浄の回数を多くしてください。
※回数を多くしても良くならない場合は浄化材を洗浄してください。

1 運転を「切」にしてから
▲ 表示切換 運転 入／切 を同時に押す

・１日に行なわれる自動洗浄回数が表示されます。

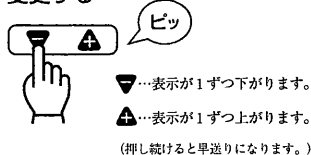
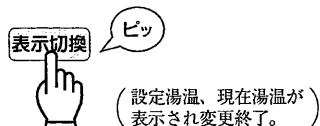
「2」…2回（１２時間に１回　洗浄）
「3」…3回（　8時間に１回　洗浄）
「4」…4回（　6時間に１回　洗浄）

「4」を設定すると、浴槽の湯は１日に約10cm減少します。

2 湯温／時刻設定スイッチを押して変更する

▼…表示が１ずつ下がります。
▲…表示が１ずつ上がります。
（押し続けると早送りになります。）

3 表示切換スイッチを押す

（設定湯温、現在湯温が表示され変更終了。）

運転を「切」にすると指定した回数は解除されます。

10日以上使用しないとき

浄化材の劣化を防ぐために、浄化材をすすぎ洗いし、乾燥させて保存します。
夏季に長期間（約1カ月）、使用しない場合は配管洗浄してください。

1. 運転スイッチを「切」にして漏電保護プラグを抜く
2. ろ過槽を取出して浴槽の湯を抜く（本体内部の湯も抜けます）
3. 浄化材とプレフィルターを取出して軽くすすぎ洗いし、天日で乾燥させる
4. 浄化材（直射日光の当たらない湿気の少ない屋内）とプレフィルターを保管する
5. ろ過槽を戻してキャップを締付け、トップカバーをかぶせる

使用 ふたたび使用するときは、浄化材を入れ、呼び水をしてプレフィルターを取付けてから運転を開始します。

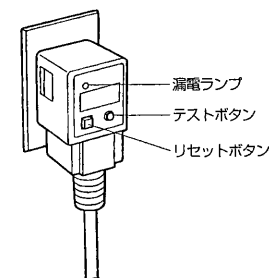
停電したとき

停電したときは、電源トランスの通電ランプが消灯して運転が自動的に停止します。
停電が終ると自動的に運転を再開します。

●漏電保護プラグ（漏電しゃ断器）の点検〈月に一度〉

コンセントに漏電保護プラグが差込まれている状態（漏電ランプ消灯中）で、

①テストボタンを押す➡漏電ランプが点灯すれば正常です
※点灯しないときは漏電保護プラグを抜いて据付工事店（販売店）へご連絡ください。

②正常な場合はリセットボタンを押す➡漏電ランプが消灯します。

故障かな？と思ったら

症　状	原　因	処　置
運転ランプが点灯しない（運転できない）	停電していませんか？	停電中は運転できません。停電が復帰するまでお待ち下さい。 ➡前ページ
	コンセントに漏電保護プラグが差込まれていますか？	コンセントに漏電保護プラグを差込んでください。
	漏電保護プラグの漏電ランプが点灯していませんか？	漏電保護プラグのリセットボタンを押してください。それでも漏電ランプが点灯しているときは、使用を中止して漏電保護プラグを抜き、据付工事店（販売店）へご連絡ください。 ➡前ページ
	電源トランスの通電ランプが消灯していませんか？	停電したり、本体が傾く・倒れると電源トランスの通電ランプが消灯します。傾き・倒れを直してから電源トランスのリセットスイッチを押してください。
	運転スイッチが「入」になっていますか？	運転スイッチを押して「入」にしてください。 ➡16ページ
浴槽の湯温が上がらない（保温できない）	保温スイッチが「入」になっていますか？	保温スイッチを押して「入」にしてください。 ➡18ページ
	冬期、放熱量の大きい浴室では湯温が設定湯温まで上がらないことがあります。［特に強制循環形式の外釜用風呂は放熱量が大きくなります。］	入浴するときにあらかじめ給湯器等で追焚き・さし湯などをしてください。また、ご使用時やお手入れ以外は、市販されている浴槽用保温シートや風呂釜を利用して保温効果を高めてください。
	浴槽のフタがしてありますか？	入浴していないときは浴槽のフタをしてください。
	おこのみ保温を使っていませんか？	本製品に沸上げ機能はありませんので、入浴するときはあらかじめ給湯器で追焚き・さし湯などをしてください。
設定湯温よりも浴槽の湯温が上がりすぎる	保温スイッチを「切」にしても本体内部の循環ポンプの熱で湯温が上がります。	本製品に湯温を下げる機能はありませんので、入浴するときはあらかじめ水をたすなどして湯温を下げてください。
おこのみ保温がセットできない	現在時刻が設定されていますか？	現在時刻が設定されていない場合、おこのみ保温は使用できません。 現在時刻を設定してください。 ➡15ページ
オゾン臭カットランプが消えない	入浴スイッチを押してから1時間経過しましたか？	入浴スイッチを押して1時間はオゾン臭カットランプが点灯します。1時間は解除できません。故障ではありません。 ➡17ページ
	滝湯を使用していませんか？	滝湯を水流に切換えれば解除できます。
ジェットスイッチが使えない	滝湯を使用していませんか？	滝湯を水流に切換えてください。

症　状	原　因	処　置
時刻表示にしても湯温表示に戻ってしまう	約1分間で湯温表示に戻ります。	表示切換スイッチを押して時刻表示にしてください。
入浴中に浄化材洗浄が行われる	自動浄化材洗浄開始時刻をセットしましたか？	自動洗浄開始時刻をセットしないと運転入にしてから24時間毎に自動浄化材洗浄が行われます。表示切換スイッチを5秒間押し続けて自動浄化材洗浄開始時刻設定モードにし、開始時刻を－、＋スイッチでセットしてください。 ➡24ページ
ジェットの勢いが弱い	浴槽ユニットの取付位置や方向によっては、ジェットの勢いが異なる場合があります。	
	ホース内側などに湯あかや汚れが付着していませんか？	ホース内側などに湯あかや汚れが付着するとジェットの勢いがよわまるので配管洗浄を行ってください。 ➡22ページ
ジェットが水流に戻っている	あわスイッチを押してから10分以上経過していませんか？	あわは、10分間で自動的に水流にもどるので、もう一度ジェットスイッチを押してください。
ジェットスイッチが（入）でないのに泡が出る	オゾン除菌中は自動で泡が発生します。（30分に5分間発生）	オゾン除菌が停止すれば泡の発生が止まります。故障ではありません。
湯が汚れる ヌメリが付着する 異臭がする	湯の循環の悪い吸込口や吹出口、各ホースの周囲や裏側などには若干のヌメリが付着します。ヌメリが付着したときは、スポンジなどで落としてください。	
	浴槽内で身体を洗ったり、入浴剤などを使用していませんか？	浴槽内で身体を洗ったり、入浴剤などを使用すると、浄化性能が落ちます。 ➡10ページ
	1日に多くのかたが入浴していませんか？	入浴する人数が多い場合、湯の浄化に時間がかかります。入浴前に身体をよく洗い流してから入浴してください。また、浄化材洗浄スイッチを押してください。
	プレフィルターケースにプレフィルターが入っていますか？	プレフィルターを入れてください。 ➡20ページ
	プレフィルターが汚れていませんか？	1日に1回はプレフィルターを洗ってください。 ➡20ページ
	浄化材洗浄スイッチを押したとき浄化材を洗浄している音はきこえますか？	浄化材をすすぎ洗いしてください。 取り出し方法 ➡21ページ すすぎ方法 ➡10ページ
	ホースの内側や本体内部が汚れていませんか？	約3～6カ月に1回はホースの内側と本体内部を洗ってください。 ➡22ページ
	浄化材の性能が低下していませんか？	使用環境にもよりますが、2年に一度は浄化材の交換が必要です。 ➡21ページ

症　状	原　因	処　置
運転中、浴槽内に黒い微粉末が出る 浄化材の洗浄中、排水ホースから黒い微粉末が出る	使い始め若干の微粉末がでることがあります。	浄化材洗浄スイッチを押して、2〜3回程度浄化材の洗浄を行なってください。 ➡21ページ
	本体のキャップは確実に締付けてありますか？	付属のキャップレンチを使用して確実に締付けてください。 ➡22ページ 操作5
	ろ過槽が浮いたり、傾いて入っていませんか？	ろ過槽を正しく入れ直してください。 ➡21ページ
	ろ過槽内にフィルターが入っていますか？	フィルターを入れてください。 ➡21ページ
	ろ過槽内のフィルターが浮いていませんか？	溝に合わせてフィルターを入れなおしてください。 ➡21ページ
本体から湯が漏れる	本体のキャップは確実に締付けてありますか？	付属のキャップレンチを使用して確実に締付けてください。 ➡22ページ 操作5
プレフィルターお掃除サインが点滅する	プレフィルターが目詰まりしていませんか？	運転を停止してプレフィルターをお手入れしてください。 ➡20ページ プレフィルターお掃除サインがたびたび点滅する場合は配管洗浄を行なってください。 ➡22ページ

操作パネルの"設定湯温／時"側に下記エラー内容を表示して運転状況または異常をお知らせします。

表　示	原　因	処　置
C2 C4 C5	呼び水が不足しています。 プレフィルターやヘアーキャッチャーが汚れています。	呼び水用ポンプで呼び水を行なってください。 ➡14ページ プレフィルター、ヘアーキャッチャーまたは配管の洗浄を行なってください。 ➡20ページ
C3	湯温が高すぎます。 (48℃以上)	浄化タンクの中の温度が下がるまで放置し、浴槽に水を足して湯温を下げてから（47℃以下）運転スイッチを「入」してください。
P5 P6	本体内の三方弁にごみがつきました。	運転スイッチを押すと、三方弁が動いてごみを除去します。 それでもP5、P6の表示がでる場合は三方弁が故障してますので、販売店にご相談ください。
P7	ポンプが凍結によりロックしています。（冬期）	「▼」、「▲」、「運転」スイッチを3つ同時に2秒以上押してください。P7表示が消えます。 次に約40〜45℃のお湯をろ過槽の内部に八分目ほど入れてください。 (20分くらいでとけます。) 呼び水を行なってから運転スイッチを「入」にしてください。
P9	流量センサーにごみがつきました。	運転スイッチを押して、もう一度再運転してください。それでも、たびたび表示が出る場合は配管洗浄してください。 ➡22ページ キャップをはずすときに流量センサーが反応し、P9表示が30秒程度でることがあります。故障ではありません。
P8 E0 E1	故障です。	コンセントから漏電保護プラグを抜いて、据付工事店（販売店）にエラー表示をご連絡ください。

表　示	原　因	処　置
--	保温が「切」になっています。	保温スイッチを「入」にして、保温してください。
(表示なし)	運転が「切」になっています。	運転スイッチを「入」にして、運転してください。

以上のことをお調べになって、それでも不具合があるときは使用を中止し、必ず漏電保護プラグを抜いてから、据付工事店（販売店）か、お近くの「三菱電機お客さま相談窓口」（➡次ページ）にご相談ください。

アフターサービス

■修理 のご相談は　お買上げの販売店または修理相談窓口（右表）

■その他 のお問合せは　お買上げの販売店または一般相談窓口（右表）

保証書（別添付）

●保証書は、必ず「お買上げ日、据付工事店名（販売店名）」などの記入をお確かめのうえ、据付工事店からお受け取りください。
●内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
●保証期間は、お買上げ日から１年間です。

補修用性能部品の最低保有期間は

●この製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切り後８年です。性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼するときは

「故障かな？」（→26ページ）にしたがってお調べください。
なお不具合がある場合は、漏電保護プラグを抜いて、据付工事店（販売店）にご連絡ください。

●保証期間中→保証書をご提示ください。保証書の規定にしたがって据付工事店が修理させていただきます。

●保証期間経過後→修理すれば使用できるときは、ご希望により修理させていただきます。
修理料金は、技術料＋部品代（＋出張料）などです。

●ご連絡いただきたい内容

1．品名　　　：三菱２４時間風呂
2．形名　　　：ＢＪ－１０２
3．製造番号　：本体側面に表示してあります。
4．お買上げ　：年・月・日
5．故障の内容：できるだけ詳しく（エラー表示）
6．お名前・ご住所（付近の目印なども）・電話番号・訪問希望日

定期点検のお願い

●２４時間風呂を安全に少しでも長くご使用いただくため、約２年ごとに定期点検を行なってください。

●定期点検については、据付工事店（販売店）または三菱電機サービスセンターへご連絡ください。

三菱電機お客さま相談窓口一覧表

北海道地区

修理相談窓口

旭川 (0166)26-5580　旭川市曙1条8-1
滝川 (0125)23-0117　滝川市本町1-7-4
北見 (0157)25-7045　北見市柏陽町577-80
釧路 (0154)24-1355　釧路市新川町16-14
帯広 (0155)35-3111　帯広市西13条北4-1-13
室蘭 (0143)45-5781　室蘭市東町1-17-19
苫小牧 (0144)55-1114　苫小牧市明野新町2-1-18
札幌 (011)221-8951　札幌市中央区北2条東13-25
小樽 (0134)33-3380　小樽市色内2-2-11
函館 (0138)49-0345　函館市西桔梗町589-57

一般相談窓口

北海道本部
(011)893-1313　札幌市厚別区大谷地東2-1-11

東北地区

修理相談窓口

青森 (0177)73-8381　青森市大字野木字野尻37-184
弘前 (0172)32-6535　弘前市大字向外瀬字木伏872
八戸 (0178)28-8544　八戸市大字長苗代字下亀子谷地6-8
むつ (0175)22-3277　むつ市横迎町2-11-7
盛岡 (0196)37-7454　盛岡市羽場13地割30-11
水沢 (0197)25-4511　水沢市卸町2-3
釜石 (0193)23-4611　釜石市定内町3-10-1
仙台 (022)238-1773　仙台市若林区大和町2-18-23
気仙沼 (0226)23-8485　気仙沼市田中前2-9-2
石巻 (0225)95-9111　石巻市門脇字四番谷地16-268
古川 (0229)24-3595　古川市米袋字大蓮25-1
秋田 (0188)65-4471　秋田市八橋三和町19-36
横手 (0182)32-1785　横手市安田字ブンナ沢80-110
大館 (0186)42-2781　大館市餅田2-5-44
山形 (0236)24-0018　山形市大の目2-1-21
酒田 (0234)22-8533　酒田市北新橋2-14-3
鶴岡 (0235)24-6161　鶴岡市上畑町5-4
米沢 (0238)37-5554　米沢市中田町4776-1
福島 (0245)34-7123　福島市御山字稲荷田47-1
郡山 (0249)59-6543　郡山市喜久田町卸1-76-1
会津 (0242)27-4426　会津若松市天寧寺町3-7
原町 (0244)24-2842　原町市桜井町1-173
いわき (0246)26-1822　いわき市内郷御台境町鶴巻75-8

一般相談窓口

東北本部
(022)231-8282　仙台市宮城野区日の出町2-2-33

北関東・新潟地区

修理相談窓口

宇都宮 (0286)62-0307　宇都宮市平出町3752-4
前橋 (0272)65-0511　前橋市後閑町92-1
新潟 (025)274-9165　新潟市竹尾卸新町752-9
長岡 (0258)23-3323　長岡市南陽1-1118-1
上越 (0255)24-1160　上越市大字藤巻字上川原896-7

埼玉県全域
埼玉修理受付センター
(048)651-3223　大宮市大成町4-298

一般相談窓口

首都圏本部
(03)3414-9655　東京都世田谷区池尻3-10-3

東関東地区

修理相談窓口

千葉県全域及び茨城県全域
東関東修理受付センター
(0471)67-7731　柏市北柏3-14-1

一般相談窓口

首都圏本部
(03)3414-9655　東京都世田谷区池尻3-10-3

S96E

仕様

項目	内容
寸法	本体：幅280mm×奥行218mm×高さ505mm 電源トランス：幅205mm×奥行320mm　×高さ186mm
質量（重量）	本体：約11.3kg、電源トランス：約16.4kg
電源	AC100V　50-60Hz
消費電力	890W（ヒーター消費電力700W）
安全装置	●漏電保護プラグ（漏電遮断器）　●湯温過昇防止器　●アース端子 ●転倒防止金具　●転倒検知装置　●温度検知センサー ●ポンプ空運転防止装置　●過電流防止装置 ●ヒーター空焚き防止装置　●絶縁トランス
温度調節範囲	約35～45℃（設定：1℃毎）
浴槽容量	最大300L迄
浄化除菌方法	特殊活性炭（物理ろ過＋生物ろ過）＋オゾン除菌
表示	湯温（設定／現在）、現在時刻、保温時間帯
同梱付属品	取扱説明書 [一式]　浴槽ユニット [1個]　アース線 [1本] 特殊エルボ [2個]　電源トランス [1個]　プレフィルター [2枚] 浄化材 [1袋]　呼び水用ポンプ [1個]　転倒防止金具 [一式] 接続用ホース [一式]　ラバー [2個]　キャップレンチ [1本] ヘアキャッチャー [1個]　浄化促進剤 [2袋]　滝湯口セット [一式]

愛情点検

☆長年ご使用の24時間風呂の点検を！

●24時間風呂の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切り後8年です。

ご使用の際このようなことはありませんか？
●コゲくさい臭いがする。
●運転中に異常な音がする。
●漏電保護プラグが異常に熱い。
●時々漏電保護プラグ（漏電しゃ断器）がはたらく。
●その他の異常・故障がある。

▶ ご使用中止　故障や事故防止のため、運転を中止し、コンセントから漏電保護プラグを抜いて据付工事店に点検・修理（有料）をご相談ください。

サービスを依頼するときに便利です

ご購入（据付け）年月日→　　年　　月　　日
据付工事店（販売店）名
TEL：(　　　)

三菱電機株式会社
群馬製作所　〒370-04 群馬県新田郡尾島町大字岩松800
TEL(0276)52-1111(代表)

T935Z015H03